

第4回
アシタシア
サロン

エンターテインメントと大学の越境対話 コロナ禍における名古屋の ライブ・エンターテインメントを ささしまで考える!

ささしまに所縁のある劇団四季、Zepp Nagoya、中京テレビ事業が愛知大学に一堂に会す!

2021年 **5月25日(火)** 18:10~20:00

Zoomによるオンライン開催

- ・愛知大学の正課授業をオンライン公開するものです。
- ・ライブ中継のみとなります。後日のオンデマンド配信はありません。

申込

<https://asitasia.aichi-u.ac.jp/topics/salon4>

上記の第4回アシタシアサロンご案内サイトから
参加登録をしてお申し込みください(メールアドレス必須)。

第4回
アシタシアサロン
お申込みはこちら▶▶



定員

先着 300名

参加費

無料

プログラム

○開会あいさつ (18:10~18:15)

愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 戸田敏行

○趣旨説明 (18:15~18:20)

愛知大学経営学部 教授 太田幸治

○パネルディスカッション (18:20~20:00)

<パネラー>

- ・四季株式会社(劇団四季)専務取締役 越智幸紀氏
- ・株式会社Zeppホールネットワーク
Zepp Nagoya 支配人 市川裕一氏
- ・株式会社中京テレビ事業 代表取締役社長 苅谷隆司氏

<モデレーター>

愛知大学経営学部 教授 太田幸治

////////// オンライン参加に際してのお願い //////////

- ・お申込みの際は、参加登録サイトに記載の「Zoom ウェビナー参加登録に際してのお願い」をお読みくださいますようお願いいたします。
- ・ライブ中継のみとなります。後日のオンデマンド動画のご提供はいたしかねますので、通信環境、デバイスの設定等、事前に十分ご確認をお願いいたします。
- ・開始30分前からウェルカム動画を配信予定です。当日は早めに接続いただき、映像と音声をご確認いただくことをおすすめいたします。

登壇者紹介

四季株式会社(劇団四季)

専務取締役 越智幸紀氏

愛媛県今治市出身。上智大学経済学部経営学科を卒業し、1993年四季株式会社(劇団四季)入社。関西公演本部長、東京公演本部長、全国・大都市担当プロデューサー等を経て、2015年3月、専務取締役に就任し、現在に至る。営業部・広報宣伝部・社会事業部を担当。

株式会社Zeppホールネットワーク Zepp Nagoya 支配人 市川裕一氏

1967年埼玉県与野市(現さいたま市)出身。レコード会社内において主にアーティストマネジメント及びライブ制作の業務に携わったのち、2016年株式会社Zeppホールネットワーク入社。Zepp Tokyo、Zepp DiverCity(TOKYO)勤務を経て2019年2月より現職。

株式会社中京テレビ事業 代表取締役社長 苅谷隆司氏

1955年岐阜市生まれ。1980年上智大学外国語学部英語学科卒業後、中京テレビ放送入社。番組ディレクター、制作部長、事業局長等を経て2013年取締役就任(事業局担当)、2017年より現職。中京テレビ在籍中の代表作は『5時SATマガジン』、『スーパーチャンプル』等。ミュージシャン・お笑い・ダンス関係に幅広い人脈有り。

愛知大学経営学部 教授 太田幸治

1974年静岡県引佐郡細江町(現:浜松市北区細江町)生まれ。専攻は、流通論、マーケティング。近著に『はじまりのアートマネジメント』(共著、水曜社、2021年)等がある。企業や自治体での講演や研修講師も多数務める。趣味はミュージカル鑑賞と、スポーツジム通い。



境を越えて、明日をつくる。

ASiTASiA

愛知大学 越境地域マネジメント事業 / アシタシア

ASiTASiA（アシタシア：明日の国）は、縮減する日本社会の明日（あした）、未来をつくることを目指すプロジェクトです。名古屋市ささしまライブ地区にある愛知大学名古屋キャンパスを拠点に、様々な境を越えて、人々が出会い気づきを得る場を創出し、社会課題の解決と担い手の育成を目指します。

事業理念は越境

- 様々な境を越境して人と人が出会い、気づきを得る場をつくる
- これまでの立場を越境することで社会課題を解決する仕組みづくりを実践する
- 大学という研究・教育基盤を活用して越境をリードする研究・人材（越境人材）を育成する

背景は、地域社会への貢献

愛知大学は1901年に中国上海に設置された東亜同文書院を前身として、1946年に愛知県豊橋市に設立されました。建学の精神を「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」としています。これらを実践するために、2018年より文部科学省私立大学研究ブランディング事業「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」をスタートし、三遠南信地域連携研究センターを中核に、地域空間・地域システム・地域主体の境界を越える『越境地域マネジメント』の研究に取り組んでいます。

アシタシアは、2012年に名古屋市ささしまライブ地区に開校した名古屋校舎を拠点として、『越境地域マネジメント』を具体化する取り組みです。

アシタシアのプログラム（サロン、リビングラボ、研究・人材育成）

アシタシアは、3つのプログラムを実施します。

①アシタシア・サロンの開催

地域住民、企業関係者、行政関係者、大学の人材交流と気づきの場の提供

②リビングラボの開催

社会課題解決に向けて、社会実装を行う産学官民の枠を越えた仕組みづくり

③越境研究・越境人材の育成

サロンとリビングラボでの取り組みを大学研究・教育に反映した越境研究・人材の育成



広く多様な主体が参加しやすいサロンの開催からスタートし、段階的に3つのプログラムに発展させていくことを目指します。

アシタシア公式サイト <https://asitasia.aichi-u.ac.jp>

愛知大学公式Youtubeにて、第1回アシタシアサロン「縮減時代の新たな地域マネジメント」の動画を公開しています。また、第2回アシタシアサロン「越境的な働き方ー『日本一おかしな公務員』が語るさまざまな境を越えた公務員の働き方ー」の動画も後日公開予定です。最新情報はアシタシア公式サイトにてご確認ください。